

図書館利用案内

< 開 館 時 間 >

曜 日	授業期	休業期
月～金	8:45 ～ 20:00	8:45 ～ 17:00
土	8:45 ～ 17:00	休 館

※開館時間の変更や臨時の休館については、
その都度、館内掲示・ONO-PO 等でお知らせします。

< 休 館 日 >

- 日曜日
- 休業期中の土曜日
- 祝日（授業がある日は開館）
- 年末年始（12/29 ～ 1/3）
- 入試など、特に必要があるとき

< QR コード >



●図書館 HP

図書館関連の情報・お知らせを見ることができます。



●OPAC

所蔵している資料を検索することができます。



●学術リポジトリ

学内発行物等のデジタル資料を見ることができます。

各種サービス

閲 覧

本学所属の学生・教職員は、
図書館の資料を自由に閲覧出来ます。
▶閲覧室・書庫ではお静かにお願いします。
▶館内は飲食禁止です。ただし、蓋つきの水筒や
ペットボトルでの水分補給は可能です。
▶図書を閲覧後は、元あった場所に戻しましょう。
▶図書館2Fの高橋玄洋記念室や、古文書室・
第2クラブ棟1F図書館分室等にある資料を閲覧
したいときは、職員にお声かけください。

貸 出 ・ 返 却 ・ 延 滞

- 貸 出
図書館の図書等を借りることができます。
▶貸出には学生証が必要です。
▶延滞している場合、新たに他の本を借りることは出来ません。
- 返 却
借りた本は、貸出期間内に図書館1階受付
カウンターへ返却してください。
▶図書館入口の返却ポストへ返却が出来ます。
(返却処理は翌日以降となります)
- 延 滞
貸出期間を過ぎると延滞になります。
▶延滞の場合、罰則として延滞日数分に比例した
貸出停止期間が科せられます。
- 貸出できない資料（禁帯出）
禁帯出の赤いシールが貼付けてある図書は
貸出不可です。館内で閲覧・複写ください。
▶辞書等の参考資料・新聞・雑誌の最新号・DVD・
合本（雑誌を複数号まとめた本）など
- 研究室所在の資料
図書の配架場所が研究室の場合は、
職員にお声かけください。

貸出冊数・貸出期間

区 分	貸出冊数	貸出期間
学部学生	7冊	2週間
聴講生		
大学院生	10冊	4週間

休業中の貸出期間の変更については、
その都度、館内掲示・ONO-PO でお知らせします。

貸出延長

図書の延滞や予約登録がない場合、
1回のみ2週間の貸出延長が出来ます。
▶受付カウンターで手続きする場合、
貸出延長をしたい図書と学生証が必要です。
▶自宅のPC・スマホからでも図書館OPACの
利用者サービス → 貸出・予約状況照会から
手続きが出来ます。

貸出予約

貸出中の図書を貸出予約することができます。
▶図書館OPACで図書を検索し、
検索画面 → 検索結果 → 書名をクリック →
「予約」のボタンからお申し込み出来ます。

複 写

図書館にある資料を、著作権法の範囲内で
複写することが出来ます。
▶コピー機は1F閲覧コーナーにあります。
▶複写する際はコピー機横に置いてある「文献
複写申込書」へ記入してください。
▶コピーするにはコピーカードが必要です。受付カ
ウンター・E棟1F事務局にて購入出来ます。
(1枚500円／モノクロ印刷100回分)

レファレンスサービス

皆さんの資料探しのサポートをしています。
本の探し方・各種サービスの利用方法など、
お気軽に職員までご相談ください。

●文献複写依頼

図書館で所蔵していない資料の複写を他大学
に申し込むことが出来ます。
▶コピーは本の一部分(半以下)に限ります。
▶図書館OPACの利用者サービス→文献複写・
貸借申込みから申込み出来ます。
▶料金は自己負担です。(1枚35～50円＋送料)

●現物貸借依頼

図書館で所蔵していない図書を他大学から
借りることが出来ます。
▶雑誌は借りることが出来ません。
▶図書館OPACのコンテンツ文献複写・貸借申込
みから申込み出来ます。
▶往復送料は自己負担です。

●他大学図書館の利用

他大学の図書館を利用することが出来ます。
紹介状を発行します。受付カウンターまで
ご相談ください。(利用不可の場合あり)

●国立国会図書館

デジタル化資料送信サービスの利用

国立国会図書館のデジタルデータベースで
公開されている明治期からの古い資料を
閲覧・複写することが出来ます。
▶図書館1F閲覧室のPCからのみ利用できます。
▶データベースへのログインには職員の操作が
必要です。お気軽にお声かけください。
▶複写を希望する場合は申請書をお渡しします。

●学生希望図書リクエスト

本学で所蔵していない図書をリクエストし、
購入することが出来ます。
▶図書館OPACの利用者サービス→学生希望図書
リクエストから申込み出来ます。
▶図書によっては購入できない場合があります。
▶希望図書リクエストには上限額があります。

お問い合わせ

Tel：0848-22-8311(代表)

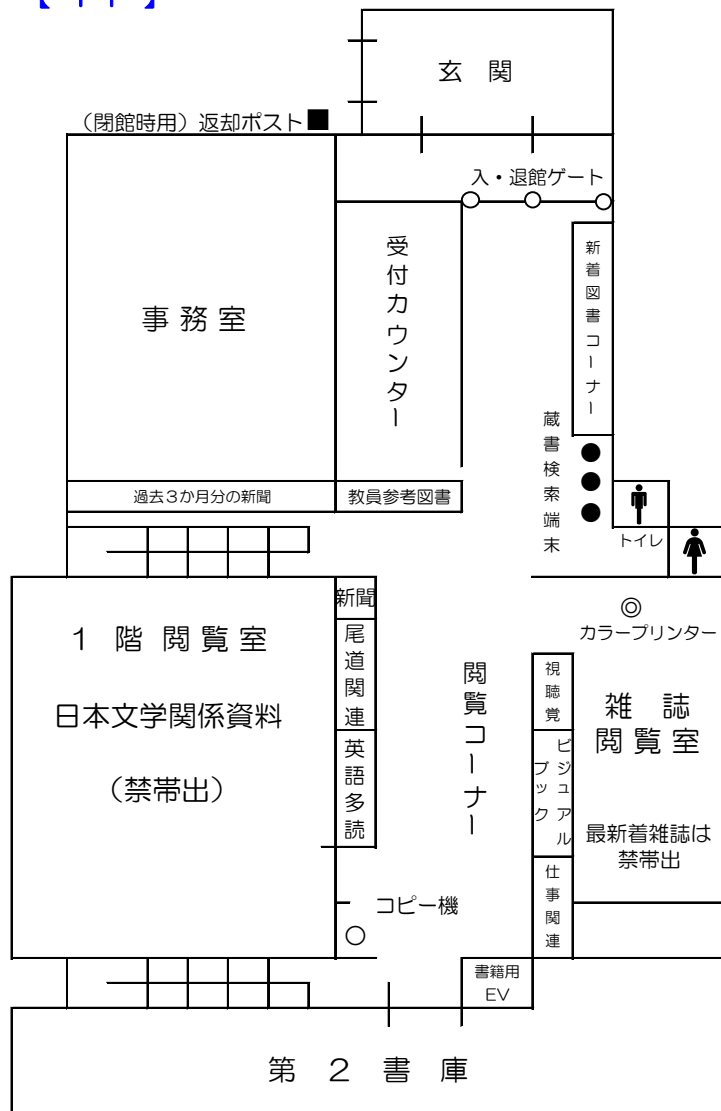
Email：toshokan@onomichi-u.ac.jp

※この利用案内は、学内者向けです。

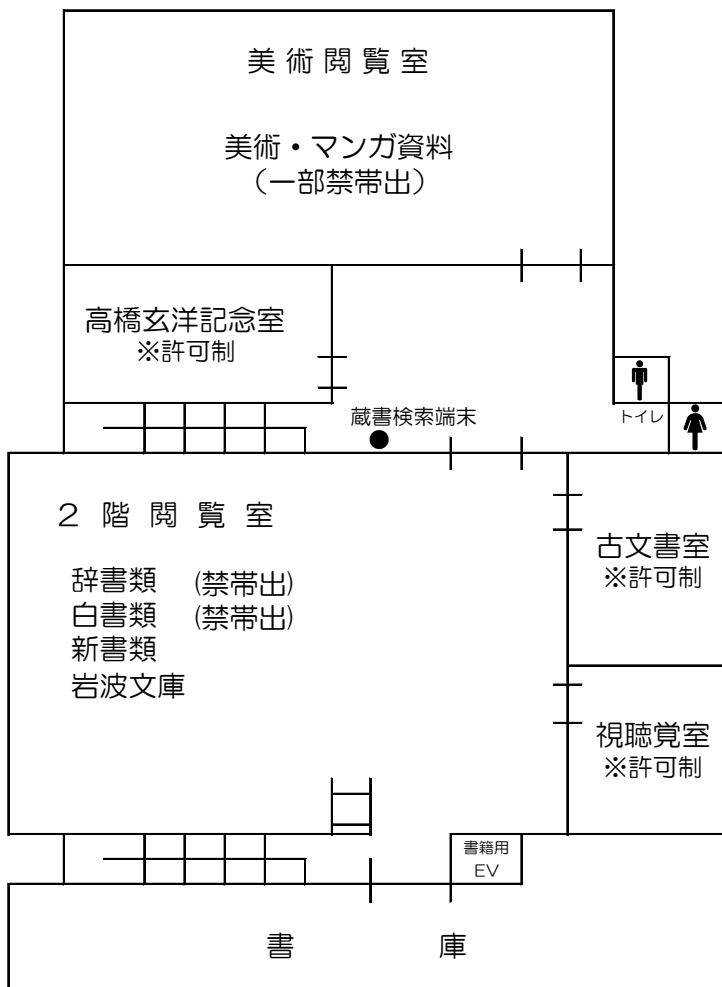
館内見取り図

平面図

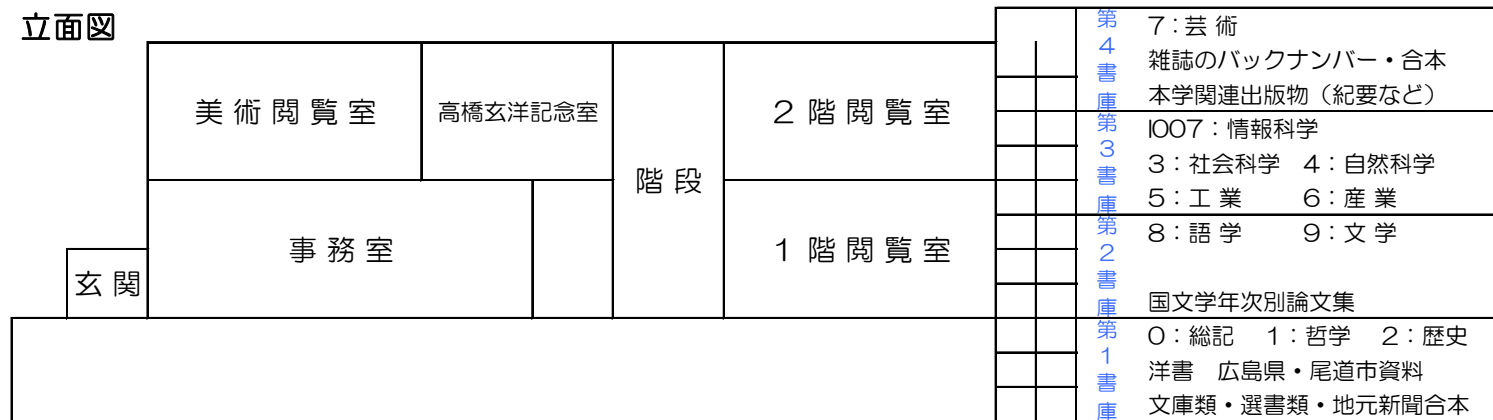
【1F】



【2F】



立面図



※C5教室および第2クラブ棟1階に、洋雑誌・紀要等研究論文集・合本雑誌があります。
 (第2クラブ棟1階図書館分室は鍵を受付で借り受けての利用となります。) ※ 禁帯出とは図書館外持ち出し禁止の資料です。
 ※ 数字は分類番号です。

▶ 図書館を利用の際は、必ず学生証を携帯ください。

施設案内

●蔵書検索端末 (OPAC)

図書館蔵書資料を探すためのPCです。

●閲覧席 約150席

課題や読書はもちろん、ちょっとした息抜きなどにもぜひご利用ください。

1F

●新着図書コーナー

新しく入荷した図書が置かれています。

●新聞・閲覧コーナー

当月の新聞他、英語の授業で使う英語多読本、名著の入門マンガ、在校生・卒業生・教職員の出版資料、尾道関連資料等があります。階段横の棚では、過去3ヵ月分の新聞を保管しています。

●雑誌閲覧室

最新～過去数ヵ月分の雑誌を置いています。

●1階閲覧室

日本文学に関する資料を置いています。

2F

●美術閲覧室

大型の芸術資料を置いています。マンガ関連資料もこちらにあります。

●高橋玄洋記念室／尾道市寄託資料

本学卒業生でもある脚本家の高橋玄洋氏ゆかりの作品等を展示しています。閲覧希望の場合は受付へお声掛けください。

●2階閲覧室

参考資料や新書・文庫を置いています。

●古文書室

和装本や、「下垣内文庫」を置いています。閲覧希望の場合は、受付でお申し込みください。

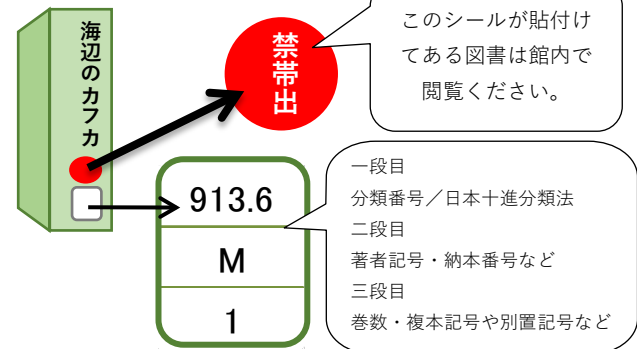
●視聴覚室

映画などのDVDを視聴出来ます。ご利用の際は雑誌閲覧室入口横の資料を持って、受付でお申し込みください。

本の探し方

オンライン蔵書検索(OPAC)で検索します。
 (ネット環境があれば学外からもアクセス可)
 本の書誌情報や、どこに置いてあるのか、現在の貸出状況などを調べることができます。

●請求番号などの見方



日本十進分類法(NDC)			
000	総記	500	技術・生活科学
100	哲学・宗教	600	産業
200	歴史・地理	700	芸術・スポーツ
300	社会科学	800	言語
400	自然科学・医学	900	文学

電子ジャーナル・データベース

学術データや雑誌論文等を学内LAN経由で読むことが出来ます。

●日経テレコン 21

日本経済新聞社のデータベース。就職活動や卒論・レポート作成・学習・研究などのヒントに。

●ジャパンナレッジ Lib

百科事典・辞書・ニュース・学術サイト URL などを集積した知識データベースです。

●東洋経済デジタルアーカイブズ

東洋経済新報社が発行する「週刊東洋経済」のデジタル化資料を閲覧できるデータベースです。

●Oxford Art Online

世界中の大学や図書館、美術愛好家が利用する「グローブ世界美術大百科事典」をベースにしたオンライン・レファレンスです。

●国立国会図書館デジタル化送信サービス

国立国会図書館デジタルコレクションを閲覧できるサービスです。

利用の際は図書館職員にお声がけください。

●尾道市立大学学術リポジトリ

大学紀要・下垣内文庫など、本学が発行・所蔵する資料をデジタル化して公開しています。